

日本原子力発電株式会社 東海第二発電所
原子炉設置変更許可申請（原子炉施設の変更）
の概要について

平成19年7月
原子力安全・保安院

1 . 申請の概要

(1) 申請者

日本原子力発電株式会社 取締役社長 市田 行則

(2) 発電所名及び所在地

東海第二発電所

茨城県那珂郡東海村大字白方 1 番の 1

(3) 原子炉の型式及び熱出力

東海第二発電所

型 式 濃縮ウラン，軽水減速，軽水冷却型（沸騰水型）

熱出力 約 3,300MW （電気出力 約 1,100MW）

(4) 申請年月日

平成 18 年 12 月 20 日（平成 19 年 7 月 9 日付け一部補正）

(5) 変更項目

- a . 第 6 給水加熱器の取替えに伴い，取り外した第 6 給水加熱器等を保管
する必要があるため，給水加熱器保管庫を設置する。
- b . 淡水源を久慈川の水から県央広域工業用水へ切り替える。これに伴い，
最新の記載形式に合わせて当該記載を削除する。

なお，今回の変更に併せて，9 × 9 燃料に係る安全解析コードへの入力
不適合に関連する添付書類八及び十の記載を修正する。

(6) 工事計画

保管庫設置に伴う工事の計画を第 1 図に示す。

(7) 変更の工事に要する資金の額及び調達計画

保管庫設置工事に要する資金は約 3 億円である。

本工事に要する資金は，自己資金及び借入金により調達する計画である。

2．変更の概要

(1) 給水加熱器保管庫設置工事

第 6 給水加熱器は，これまでの運転により加熱器内面において蒸気による腐食・減肉が確認されている。このため，計画的に取り替えることとしており，取り外した同給水加熱器等を保管する必要がある。

この給水加熱器等の保管に当たって，新たに給水加熱器保管庫を設置する。変更後の構内の配置図を第 2 図に示す。

(2) 淡水源の変更

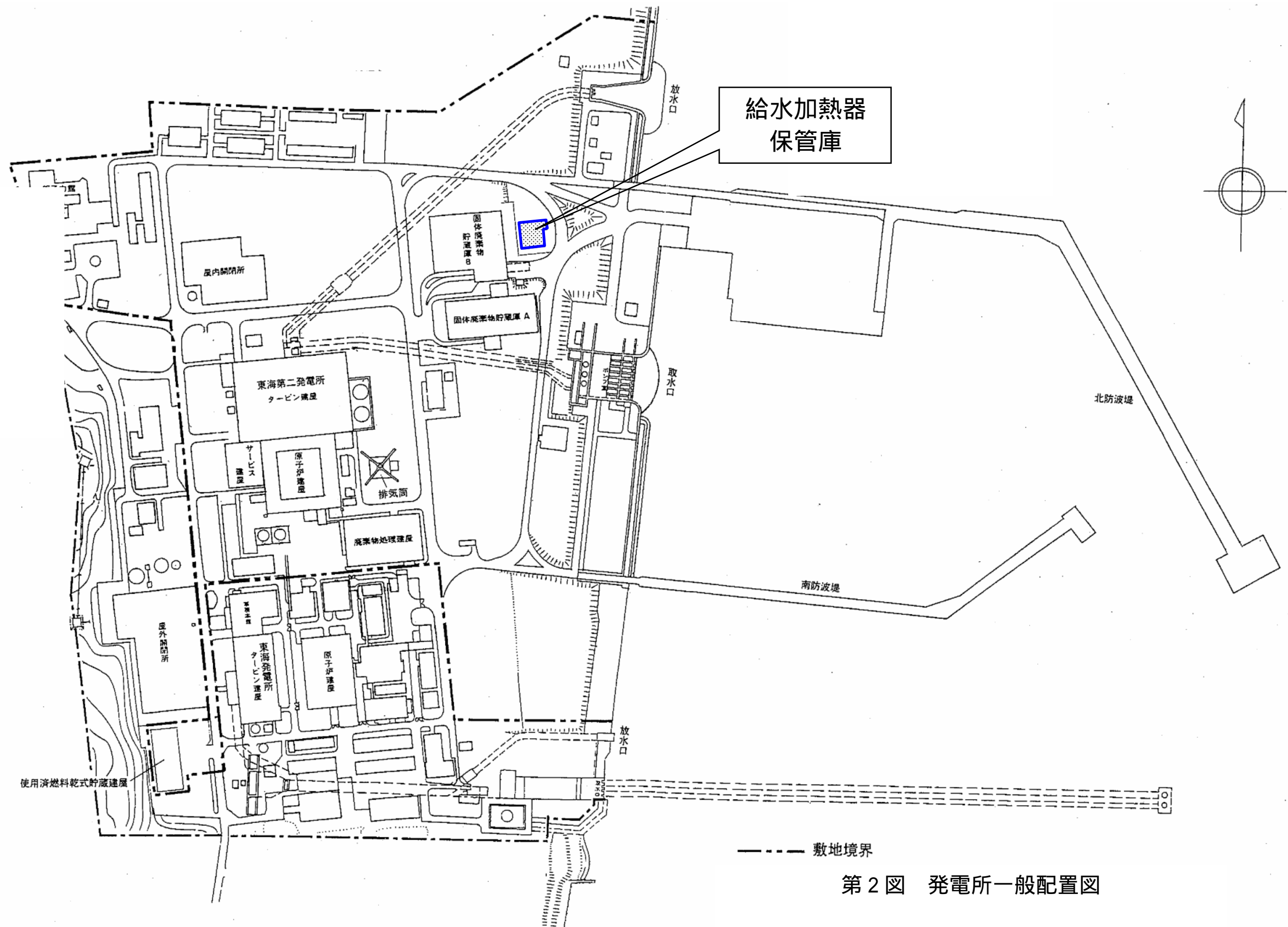
本発電所の淡水源は，これまで久慈川の水を利用しているが，茨城県の県央広域工業用水が引かれる計画となり，これに変更する。

なお， 9×9 燃料採用に係る原子炉設置変更許可申請における安全解析コードへの入力不適合に関し，添付書類八及び添付書類十のうち，関連する記載を修正する。

第1図 工事計画

年度 月 項 目	平成19年度			平成20年度												平成21年度		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
給水加熱器 保管庫設置工事	工事の開始 ▽													工事の終了 ▽				

工事の開始：基礎掘削開始日



第 2 図 発電所一般配置図